

図中の記号について ◎・・・目標どおり、または上回るペースで推移
○・・・目標ペースを下回るが、目標に近づく方向で推移
△・・・◎、○以外の推移

区 分	進捗状況（※1）	指 標	単位	進捗状況			22 年度 （中間目標）	27 年度 （目標）
				13 年度	18 年度	19 年度		
環境に配慮した生活様式・事業活動への変革 ＜全 8 項目＞	◎（25%） ＜2/8 項目＞	環境学習機会の拡大	ごみ減量に関する学習講座等への参加者数	1,500 人	20,287 人	28,083 人	20,000 人	30,000 人
		環境家計簿の普及拡大	通算利用世帯数	1,619 世帯	9,548 世帯	11,706 世帯	6,000 世帯	8,500 世帯
	○（13%） ＜1/8 項目＞ △（62%） ＜5/8 項目＞	KES 認証取得事業所の拡大	市内の認証取得事業所数	45 事業所	439 事業所	521 事業所	850 事業所	1,300 事業所
		フリーマーケット・リサイクルショップの利用拡大	利用世帯数	3 万世帯	2 万世帯		11 万世帯	15 万世帯
		リース・レンタル商品の利用拡大	レンタル利用世帯数	3 万世帯	3 万世帯		7 万世帯	9 万世帯
		修理システムの利用拡大	修理システム利用世帯数	15 万世帯	10 万世帯		21 万世帯	25 万世帯
		事業所でのグリーン購入の促進	購入基準を設定している事業所の割合	5%	4%		17%	25%
		循環型社会ビジネスの規模の拡大	市場規模	1,700 億円	1,200 億円		今後さらに向上	
ごみ減量化への取組 ＜全 14 項目＞	◎（72%） ＜10/14 項目＞	手付かず食品の排出削減（事業系）	事業所の排出量削減率	17 千トン	65%削減	65%削減	48%削減	55%削減
		食べ残し・調理くずの排出削減（家庭系）	市収集への排出量削減率	97 千トン	6%削減	17%削減	11%削減	15%削減
		スーパーの手提げ袋の排出削減	市収集への排出量削減率	5 千トン	7%削減	26%削減	10%削減	20%削減
		トレイの排出削減	市収集への排出量削減率	1.2 千トン	62%削減	75%削減	25%削減	35%削減
		缶・びん・ペットボトル分別の徹底	分別収集への協力率	60%	75%	73%	70%以上に向上	
		事業所での紙類の排出削減	発生抑制をいつも実行している事業所の割合	25%	27%		37%	45%
		事業所での紙類の再資源化促進	事業系古紙の分別協力率	35%	39%	53%	41%	45%
		集団回収の促進	家庭系古紙の分別協力率	35%	49%	52%	41%	45%
		拠点回収の促進	参加率	35%	42%		41%	45%
		事業所でのごみ分別の徹底	分別排出実施率	50%	57%		60%	65%
	○（14%） ＜2/14 項目＞	食べ残し・調理くずの排出削減（事業系）	事業所の排出量削減率	56 千トン	55%削減	4%削減	50%削減	55%削減
		廃食用油の回収促進	回収拠点数	693 拠点	1,005 拠点	1,202 拠点	1,500 拠点	2,000 拠点以上
	△（14%） ＜2/14 項目＞	手付かず食品の排出削減（家庭系）	市収集への排出量削減率	17 千トン	21%削減	2%増加	12%削減	20%削減
		リターナブル容器の普及	商品選択率	15%	10%		21%	25%
ごみの適正処理 ＜全 6 項目＞	◎（83%） ＜5/6 項目＞	地球温暖化防止	温室効果ガス削減率	20.6 万t-CO2/年	0%	44%削減	21%削減	22%削減
		ごみ処理時に発生するダイオキシン類の抑制	削減率	14.8g-TEQ/年	64%削減	85%削減	95%削減	96%削減
		ごみ中に含まれる重金属類の排出抑制等（水銀）	削減率	0.04t/年	58%削減		40%削減	50%削減
		ごみ中に含まれる重金属類の排出抑制等（カドミウム）	削減率	0.02t/年	35%削減		45%削減	50%削減
		ごみ中に含まれる重金属類の排出抑制等（亜鉛）	削減率	1.10t/年	36%削減		55%削減	60%削減
	○（17%） ＜1/6 項目＞	ごみ中に含まれる重金属類の排出抑制等（鉛）	削減率	1.30t/年	45%削減		90%削減	95%削減

※1（ ）内は各区分の進捗状況（19 年度）の割合